

Chiba Weekly Report

2013

— 第42週 —

2013/10/14~10/20

千葉県結核・感染症週報

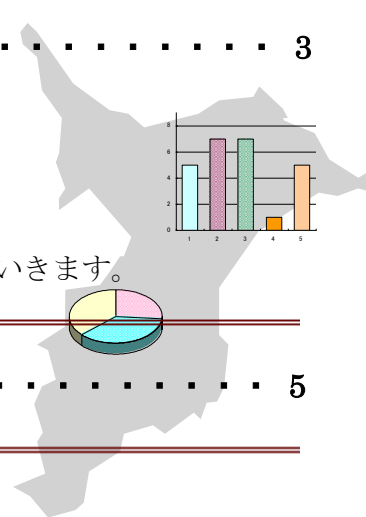
千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3

後天性免疫不全症候群

梅毒

※今後、風しん情報は、ホームページにて情報提供していきます。



全数報告疾患集計表 5

定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-9

〈男女合計〉

RSウイルス感染症・咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・百日咳・ヘルパンギーナ
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 10-13

〈男女合計〉

RSウイルス感染症・咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・百日咳・ヘルパンギーナ
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図

今週の患者発生は？(前週と比べて)

上段は定点当たり患者数

2013年 第42週

下段は報告患者数

定点	疾病名	流行状況	コメント	今週	1週前	2週前	3週前
小児科	RSウイルス感染症			0.63 85	0.73 97	0.60 78	0.55 73
	咽頭結膜熱			0.21 28	0.22 29	0.13 17	0.14 18
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		長生(4.5)が多い。	0.87 117	1.14 151	1.18 155	0.95 126
	感染性胃腸炎			2.31 312	2.59 342	2.60 341	2.29 304
	水痘		船橋市(1.1)が多い。	0.41 55	0.37 49	0.31 40	0.42 56
	手足口病			1.59 214	1.90 251	1.89 248	1.77 236
	伝染性紅斑		柏市(0.7)が多い。	0.08 11	0.06 8	0.04 5	0.09 12
	突発性発しん			0.46 62	0.62 82	0.53 70	0.45 60
	百日咳		20歳以上5例。市原(0.6)が多い。	0.04 5	0.05 7	0.02 2	0.02 3
	ヘルパンギーナ			0.14 19	0.18 24	0.16 21	0.28 37
	流行性耳下腺炎		君津(2.3)が多い。	0.25 34	0.19 25	0.27 36	0.28 37
インフルエンザ	インフルエンザ			0.04 9	0.03 6	0.02 4	0.02 4
眼科	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.03 1	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎			0.42 14	0.32 10	0.38 12	0.44 15
基幹病院	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			0.00 0	0.11 1	0.11 1	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎			0.11 1	0.33 3	0.11 1	0.00 0
	無菌性髄膜炎			0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.11 1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			0.00 0			
全数	風しん	週別報告数(診断日)		0	0	4	1
	麻しん	週別報告数(診断日)		0	0	0	0

備考 増加 やや増加 変化なし やや減少 減少
 — 患者報告なし

今週の報告定点数 小児科定点 135 インフルエンザ定点 212
 眼科定点 33 基幹病院定点 9

「定点当りの患者数」とは報告患者数/報告定点数。

「流行中」とは報告定点当りの患者数が設定値を2週連続して超えた場合に2週目より表示。

※全数の報告患者数の項目は、診断日と報告日が異なるため、数字が変動することがあります。

【今週の注目疾患】

後天性免疫不全症候群

2013年42週は3例の報告があった。2013年1～42週の累計は62例であった(平成25年10月23日現在)。過去5年の年間報告数と比較し報告数が多く推移している。

2013年1～42週に報告された62例の詳細は次のとおりであった。

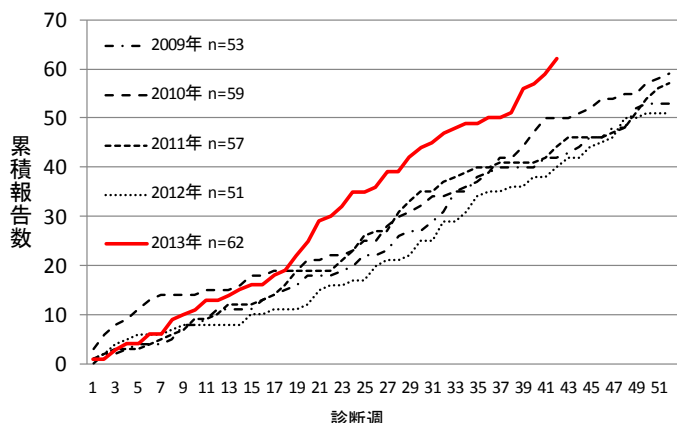
性別は男性55例(89%)、女性7例(11%)、年齢中央値は41歳(範囲:19～65歳)で、40代が18例(29%)、30代が16例(26%)、20代が11例(18%)、50代が10例(16%)であった。

診断の類型は患者が34例(55%)、無症状病原体保有者が28例(45%)であった。

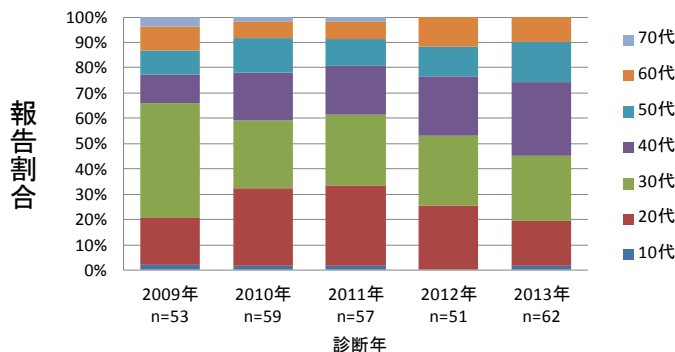
病型はAIDSが27例(44%)、無症候性キャリアが28例(45%)、その他が7例(11%)であった。感染原因・感染経路は、性行為感染(同性間性的接触)が30例、性行為感染(異性間性的接触)が21例、静注薬物使用が1例、海外での輸血が1例、不明が12例あった(複数回答あり)。

保健所別では、千葉市14例、印旛8例、市川6例、海匝6例、習志野5例、松戸5例、柏市5例、船橋市4例、安房4例、市原2例、野田1例、香取1例、君津1例であった。

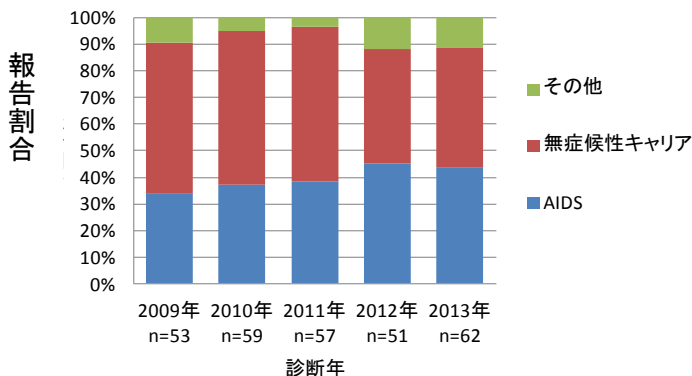
後天性免疫不全症候群／累積報告数
2009年～2013年42週 N=282



後天性免疫不全症候群／年齢群別報告割合
2009年～2013年42週 N=282



後天性免疫不全症候群／病型別報告割合
2009年～2013年42週 N=282



梅毒

2013年42週は2例の報告があった。2013年1～42週の累計は44例であった(平成25年10月23日現在)。過去5年の年間報告数と比較し報告数が多く推移している。

2013年1～42週に報告された44例の詳細は次のとおりであった。

性別は男性27例(61%)、女性17例(39%)、年齢中央値は31.5歳(範囲:0～88歳)で、20代が12例(27%)、30代が11例(25%)、10代が6例(14%)、50代が5例(11%)であった。

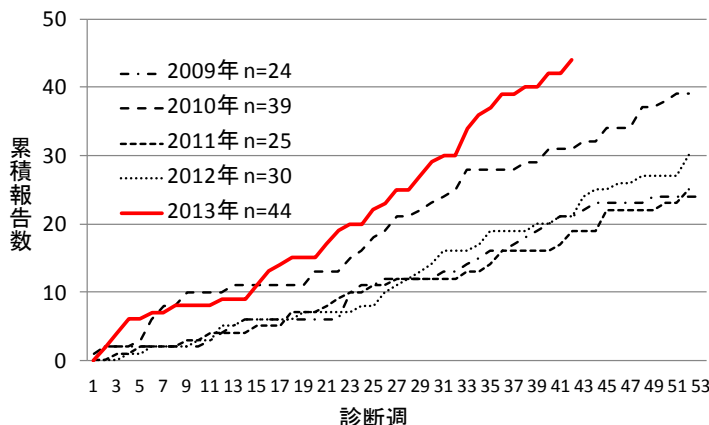
診断の類型は患者が26例(59%)、無症状病原体保有者が18例(41%)であった。

病型は早期顕症梅毒(ア、I期)が7例(16%)、早期顕症梅毒(イ、II期)が11例(25%)、晩期顕症梅毒が6例(14%)、先天梅毒が2例(5%)、無症候(無症状病原体保有者)が18例(41%)であった。

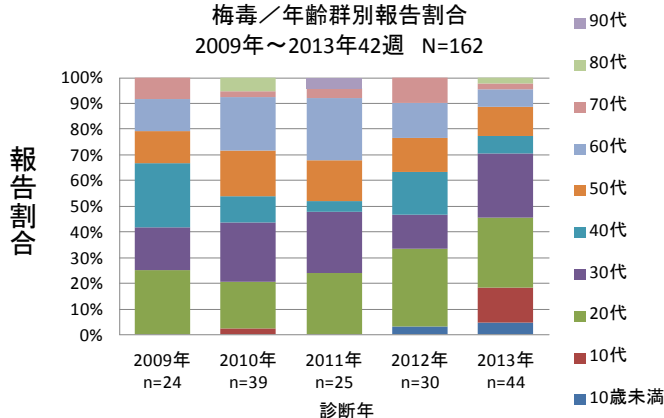
感染原因・感染経路は、性的接触によると報告された27例のうち異性間性的接触が22例、同性間性的接触が7例、不明が5例あった(複数回答あり)。また、母子感染によると報告された症例が2例あった。

保健所別では、千葉市12例、柏市8例、松戸6例、市川3例、習志野3例、山武3例、安房3例、市原2例、君津2例、印旛1例、香取1例であった。

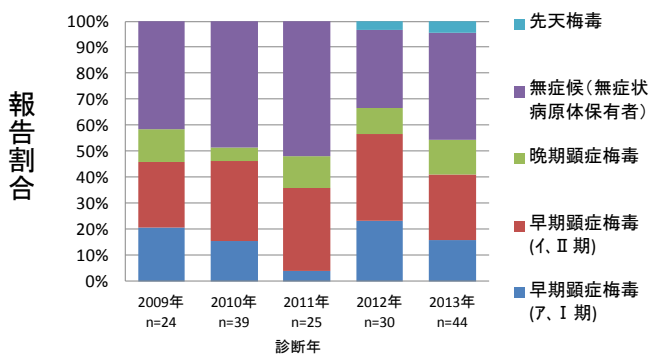
梅毒／累積報告数
2009年～2013年42週 N=162

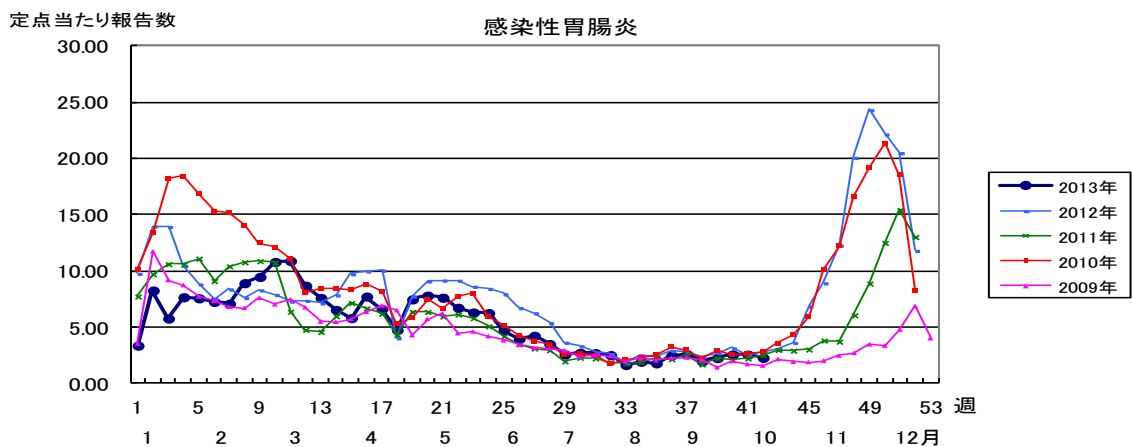
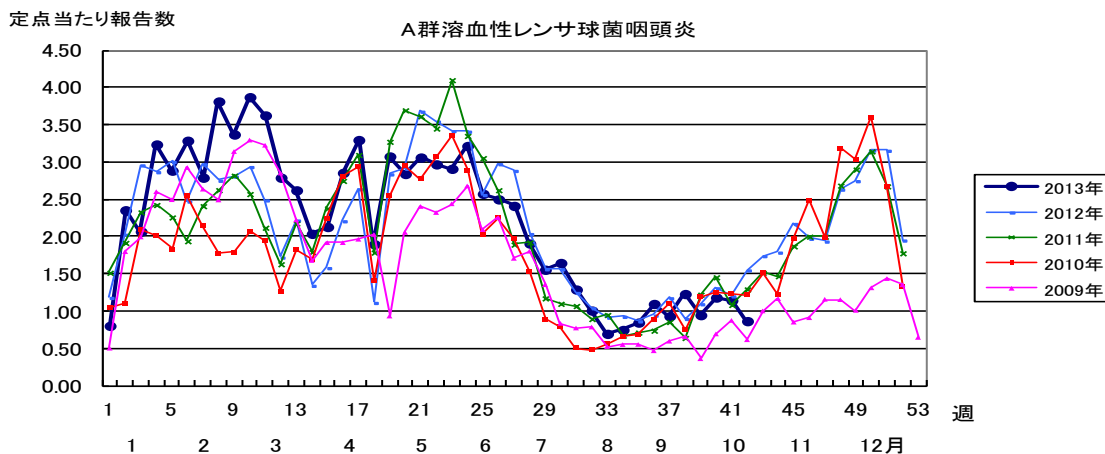
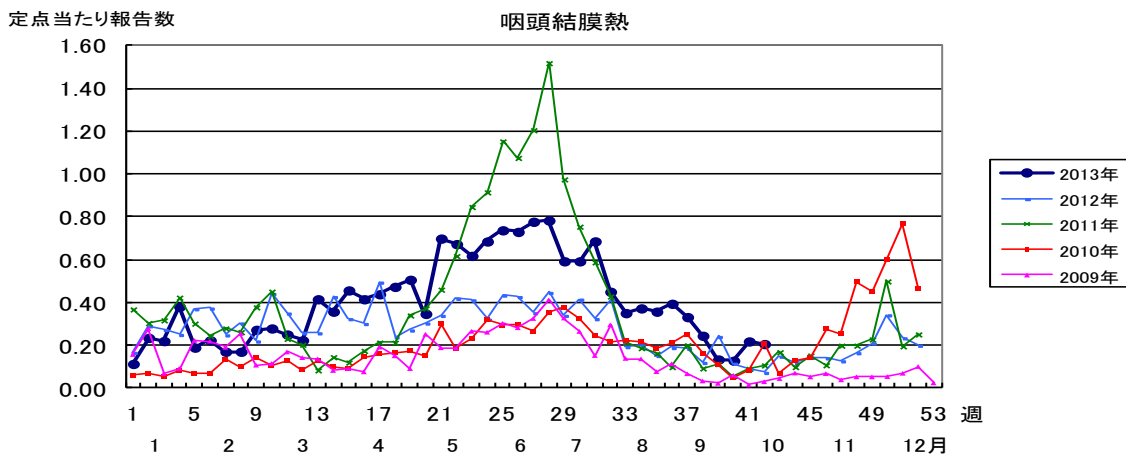
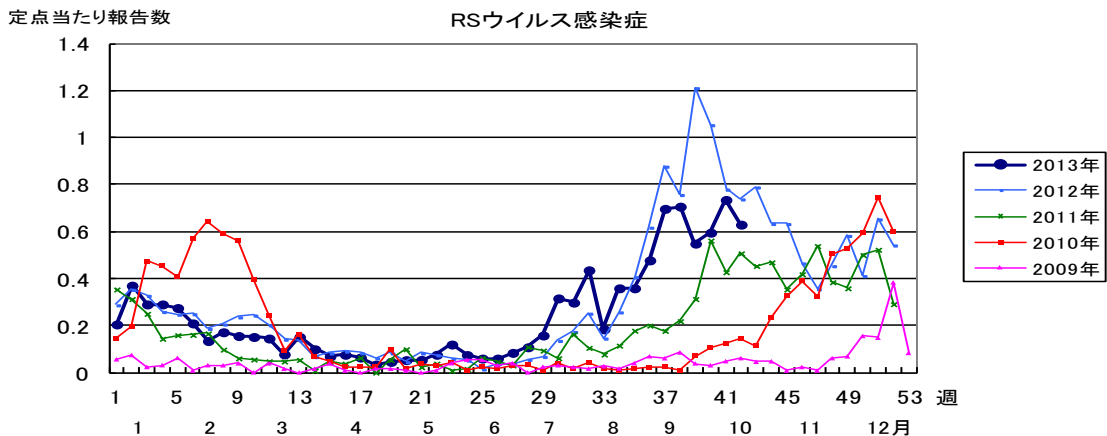


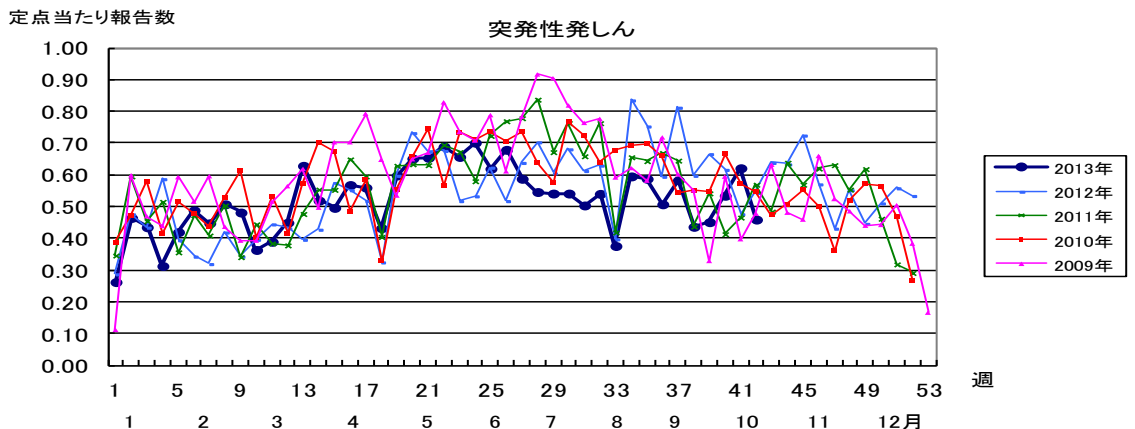
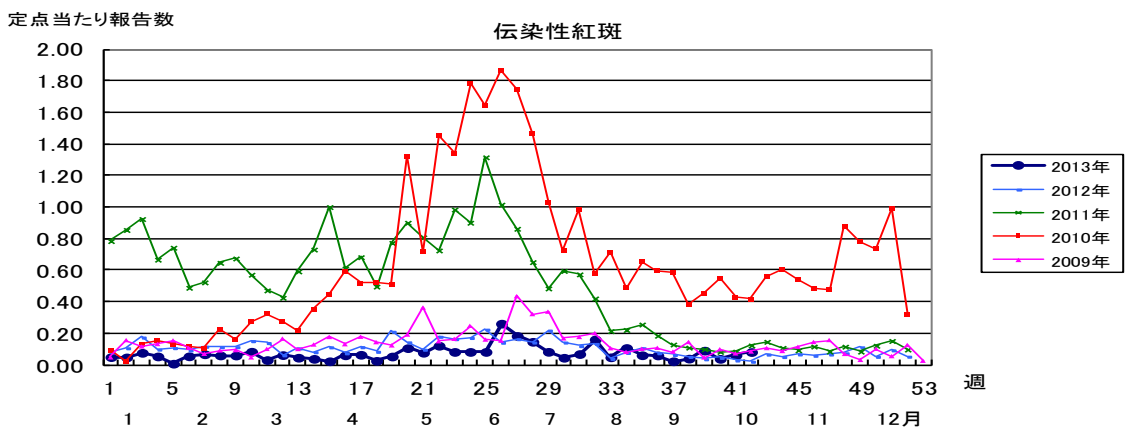
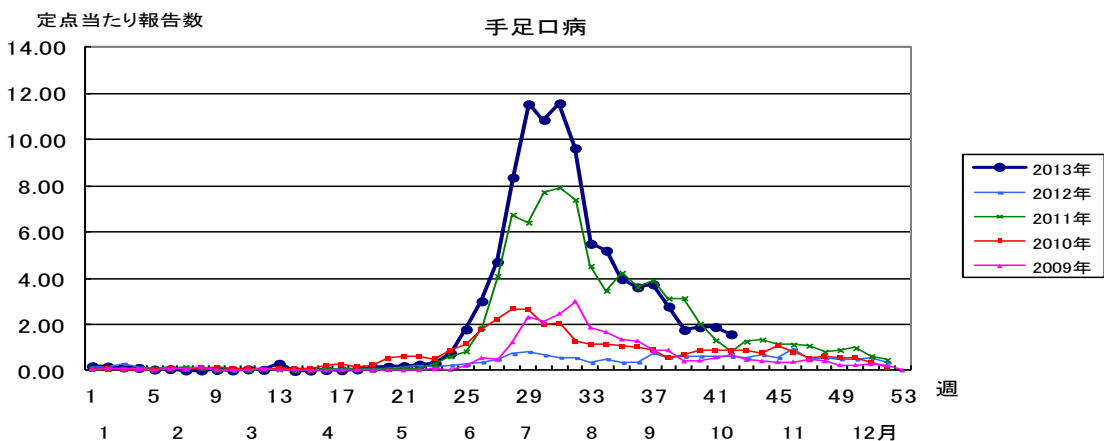
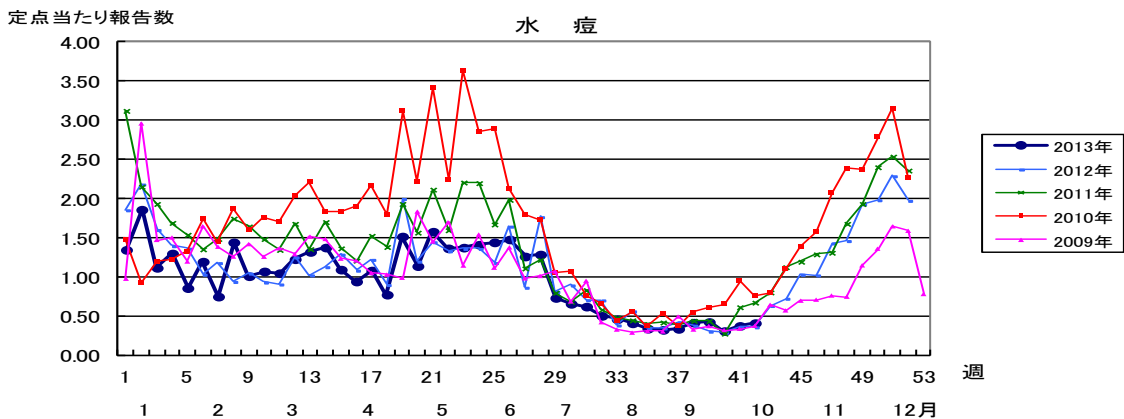
梅毒／年齢群別報告割合
2009年～2013年42週 N=162

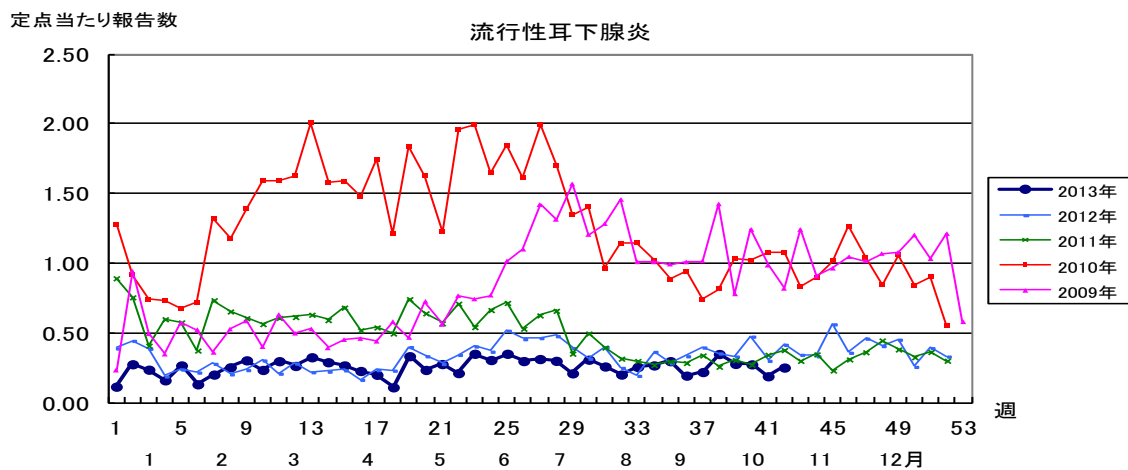
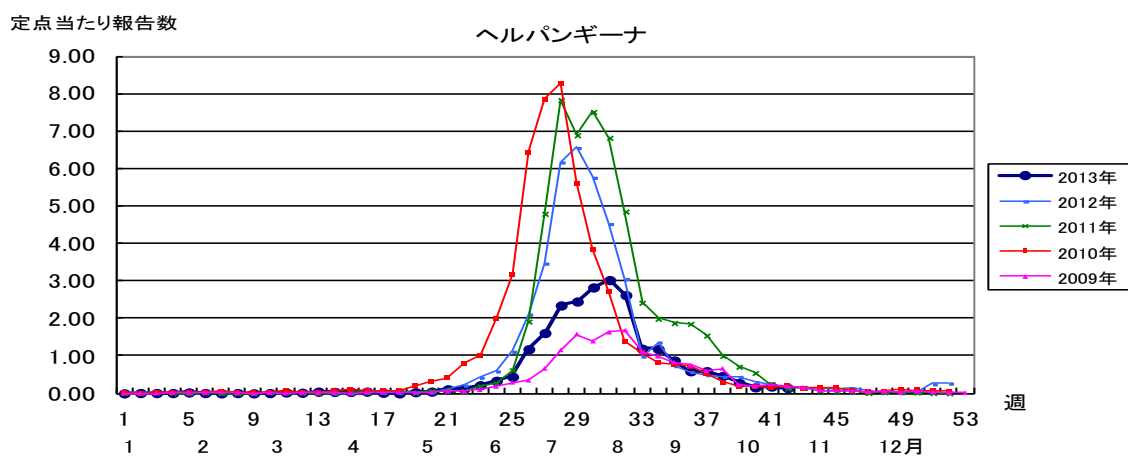
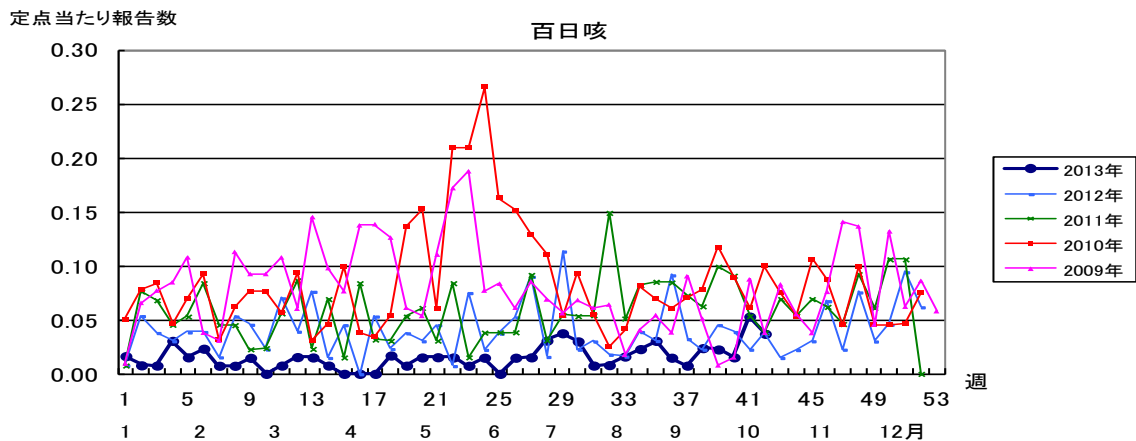


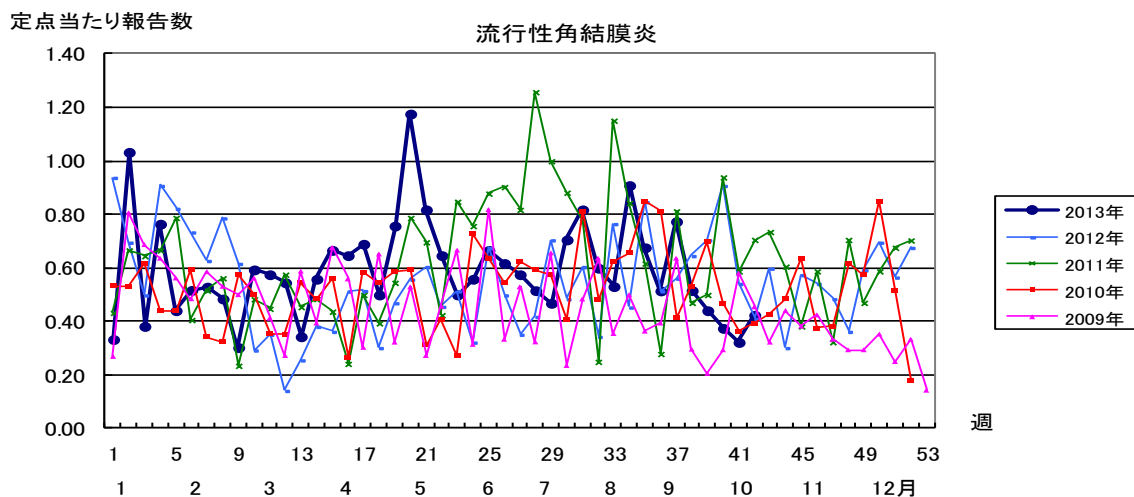
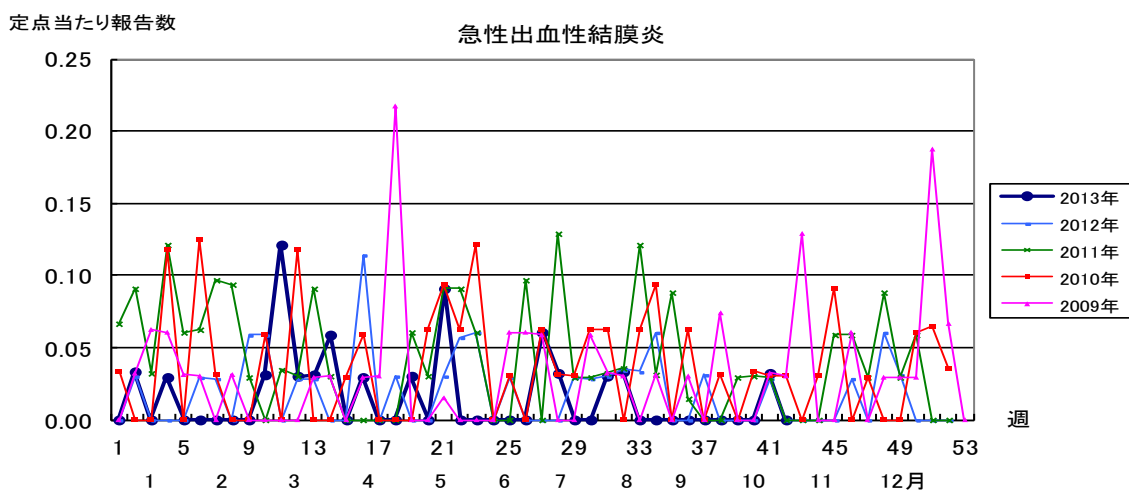
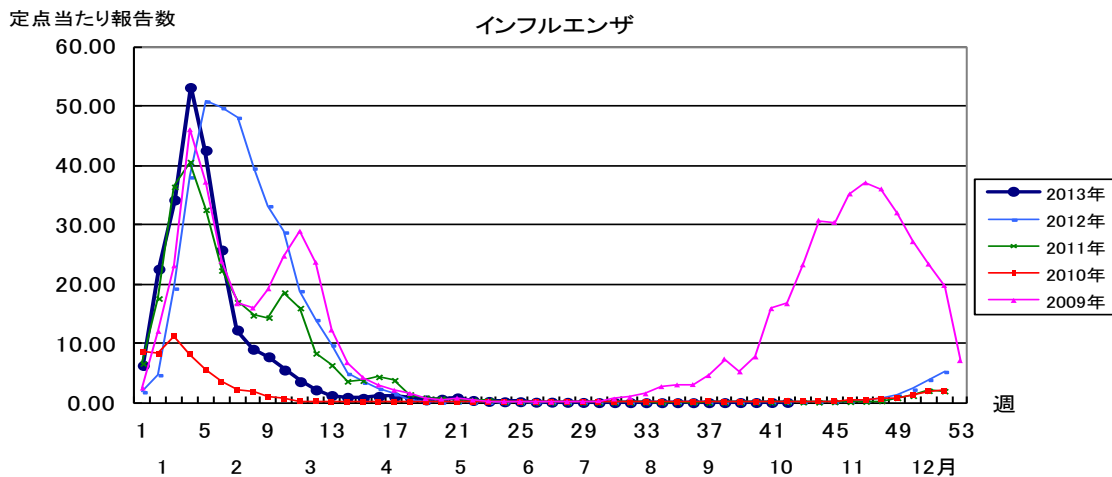
梅毒／病型別報告割合
2009年～2013年42週 N=162











2013年 第42週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)														No.1			
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	16	12	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	135	
RSウイルス感染症	～5ヶ月		1	3				1	6							1		12	
	～11ヶ月			6	2	1		2	1			2		1			1	16	
	1歳			7	4	8	1	1	5			1	4					31	
	2歳				4	1	2		2			1						10	
	3歳					1			5			1	1					8	
	4歳	1					1		2									4	
	5歳									3								3	
	6歳								1									1	
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上																			
合計		1	1	20	8	12	1	6	23			5	5	1		1	1	85	
咽頭結膜熱	～5ヶ月																		
	～11ヶ月	1																1	
	1歳		1	1							1							3	
	2歳	1		2		1			2			1						7	
	3歳			3		1												4	
	4歳			3														3	
	5歳					1	1	1										3	
	6歳																		
	7歳					1											1	2	
	8歳					1			1									2	
	9歳			1														1	
10～14歳										1							1		
15～19歳																			
20歳以上								1										1	
合計		2	1	10		5	1	2	3		2	1				1		28	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳			1		1	1											3	
	2歳					1			3			1	3			2		10	
	3歳			4		1	2				1	1			1	2		12	
	4歳		1	3	1	3	2	2	2				2		1			17	
	5歳		1		2	2		1	2			2				1	1	12	
	6歳		1	1		1	2	1			1							7	
	7歳			2	1	2	2		2	1			2					12	
	8歳			2	1			2	2			1	3				1	12	
	9歳			1		1		2		1							1	6	
10～14歳			2		2			5				3				2	14		
15～19歳						1						1					2		
20歳以上		2	1	1				1				3	1		1		10		
合計		5	17	6	15	9	8	17	2	1	5	18	1	2	8	3	117		
感染性胃腸炎	～5ヶ月			2					2									4	
	～11ヶ月		2	6	2		4	7	6		3							30	
	1歳	1	2	13	3	2	4	9	4				2			2	2	44	
	2歳	1	2	9	5	2	2	2		1					1			25	
	3歳		2	4	2	1	2	3	2		2	1				3	1	23	
	4歳		4	4	2	1		1	1			1				1	1	16	
	5歳		2	5	1	3		4	1		1					1		18	
	6歳		2	2		3			4		2							13	
	7歳		2	1		1			3		3				1	1	1	13	
	8歳			3		4		1	2			2			2			14	
	9歳	1	2					2				1				1	2	9	
10～14歳		4	2	1	3	1	1	4			3				1	3	23		
15～19歳	1	3	1		1		1	7	1		3						19		
20歳以上	1	10		9		1	1	14	3		12			1	1	8	61		
合計	5	37	52	25	21	14	30	52	4	12	23	2		5	11	19	312		

2013年 第42週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)														No.2		
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
小児科定点数		4	9	16	12	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	135
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月			1			1		1									1
	1歳			2	1	1		2										6
	2歳			1		1	1	1	1									5
	3歳			1	1	2	1	1		1					1	1		9
	4歳			1		1	4	3		1								10
	5歳						2		1	1			1				1	6
	6歳						1	1	2	1							2	7
	7歳						1					1						2
	8歳																	1
	9歳										1							1
	10～14歳			1						1								1
15～19歳																		1
20歳以上					1													2
合計			3	6	5	12	5	7	6	2	1	1			1	4	2	55
手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月					1			1									2
	1歳			2	8	7	5	18	14			1		2	2	1	3	63
	2歳	1	1	2		2	2	4	4			2				1	1	20
	3歳		1	3	2	5		5	7		1	2				2	3	31
	4歳			2	3	3	2	6	5					1	2		2	26
	5歳			3	1	2		10	3	1		1						21
	6歳				2		1	3	4			1						11
	7歳				1											3		4
	8歳				3		1			1								1
	9歳			2					1							2		5
	10～14歳					3	1		1									5
15～19歳																	1	
20歳以上					1			4			1					1	7	
合計		1	9	22	6	24	11	48	54	2	1	8		3	4	11	10	214
伝染性紅斑	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳				1							1						2
	2歳			1														1
	3歳																	
	4歳			1		1												2
	5歳			1														1
	6歳			1														1
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
10～14歳			1														1	
15～19歳																		
20歳以上											1						1	3
合計			6		1	1					2						1	11
突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月	1	4	3	1	6		4	9			3	1				1	33
	1歳		2	2	2	5	4	2	3			1				4		25
	2歳					1		1										2
	3歳			1			1											2
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
10～14歳																		
15～19歳																		
20歳以上																		
合計		1	6	6	3	12	5	7	12			4	1			4	1	62

2013年 第42週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)											No.3					
		野田	柏市	松戸市	市川市	船橋市	習志野市	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
小児科定点数		4	9	16	12	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	135
百日咳	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳 9歳 10～14歳																	
15～19歳																		
20歳以上										1							4	5
合計										1							4	5
ヘルパンギーナ	～5ヶ月 ～11ヶ月						1	1										2
	1歳			1			1	1	3								1	7
	2歳			1														1
	3歳					1	1										1	3
	4歳			1														1
	5歳						1											1
	6歳																	
	7歳															1		1
	8歳 9歳 10～14歳				1													
15～19歳							1											1
20歳以上							1											1
合計			4		1	6	2	3								1	2	19
流行性耳下腺炎	～5ヶ月 ～11ヶ月						1											1
	1歳															1		1
	2歳															2		2
	3歳				1				1							1		3
	4歳							1	1							2		4
	5歳				1									1		6		8
	6歳						1									5		6
	7歳					1												1
	8歳															1	1	2
9歳								1	1	1	1						4	
10～14歳								1									1	
15～19歳								1									1	
20歳以上																		
合計				2	1	2	4	3	1	1			1		18	1	34	

2013年 第42週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)													No.4			
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
インフル定点数		7	14	25	17	17	16	28	24	5	7	9	7	5	7	13	11	212
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳				1											1		2
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳			1			1											
20～29歳																		
30～39歳			1			1		1	2									5
40～49歳																		
50～59歳																		
60～69歳																		
70～79歳																		
80歳以上																		
合計			2	1		2		1	2						1			9
眼科定点数		1	2	5	2	3	3	5	4		1	1	1		1	2	2	33
急性 出血性 結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
20～29歳																		
30～39歳																		
40～49歳																		
50～59歳																		
60～69歳																		
70歳以上																		
合計																		
流行性 角結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳							1										1
20～29歳							1	2		1						1	5	
30～39歳																		
40～49歳				2				2										4
50～59歳										1								1
60～69歳										1					2			3
70歳以上																		
合計				2		2	2	2	3						2	1		14

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <http://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2013年 第42週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染症疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染症疫学研究室内千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。